

企業で活躍できる人材の採用・育成に



職場適応性テスト

DPI

- DPI (自社採点)
- Web-DPI (Web診断)
- DPI-COM (コンピュータ診断)
- DPI-C (自社採点/中国語版)



特長

1 職場に適応し、実績を上げる人材の判定に

企業で実績を挙げる上で欠かせないパーソナリティ特性である「態度能力」(対人関係処理能力+意欲)を診断します。

2 企業人の豊富なデータから標準化

数多くの企業人を対象に調査を実施し、テスト結果と実績、人事考課と相関データを蓄積しており、信頼のおける診断結果が得られます。

3 適性職務を明確に判定

企業で実績を挙げる上で欠かせないパーソナリティ特性である「態度能力」(対人関係処理能力+意欲)を診断します。

診断領域

1 態度能力とは

人間の能力のうち、知的能力、技術・技術的能力以外のパーソナリティに結びついた能力(第3の能力)のことです。「態度能力」は、意欲を持って物事に取り組んでいく力や対人関係を円滑に処理していく力であり、組織に順応し、企業会社で活躍するために重要なものです。

2 態度能力は開発可能

「態度能力」は後天的に形成されるもので、本人の努力や教育によって伸ばしていくことが可能です。「よい態度」を身につけることが、成果に結びつく行動の基盤となっていきます。

活用方法と診断項目

活用方法

採用

面接だけでは見抜けない職場に対応し、実績を上げる人材の選抜に。

研修

自己の強み・弱みを理解させ、態度能力向上のための行動目標を設定できる。

配属育成

適性職務と適応タイプから受検者の特性に応じた配属、成長支援が可能に。

診断項目

基礎診断項目(業種・職種にかかわらず必要な特性)

1.積極性 2.協調性 3.慎重性 4.責任感

個別診断項目(職種によって重要度が異なる特性)

■ 仕事への態度

1.活動性 2.持久性 3.思考性 4.自主性 5.自己信頼性

■ 対人関係

1.共感性 2.指導性 3.感情安定性

■ 組織への順応

1.規律性 2.従順性